

平成21年度鹿児島県支部総会及び同窓会報告

鹿児島県支部では、例年1月に開催しております年次総会及び同窓会を、平成22年1月16日に開催しました。

支部長あいさつ、事務局の会務報告につづいて、大学からは濱村同窓会事務長に出席していただき、同窓会本部より長年に亘り同窓会への功績が顕著に認められた旨で、顧問の有菌一海様(昭19年卒)に感謝状の贈呈がありました。

濱村様には引き続き、学園内の近況等について詳しく説明をしていただきました。

最近、鹿児島県支部では在校生の父兄も含めた同窓会を開催しています。

昭和19年卒から平成17年卒まで、総勢34名の同窓会となりました。

懇親会は内菌隆義様(昭37年卒)の乾杯の音頭で始まりました。

昨年までは「オッス」に始まる自己紹介等で、にぎやか過ぎる同窓会でしたが、今年は、沖縄帰りの上窪良和・ゆか様(平14年卒)の参加もあり、珍しい同窓生の参加で、学生時代の思い出や仕事内容のことなど話し込んだりして、とても盛り上がりを見せた同窓会となりました。今後は麻布大学卒であれば、誰でも参加できる同窓会にしたいと思います。

また、今回は学園祭への各県支部同窓会からの参加が話題となり、鹿児島県からも、22年度から何らかの形で学園祭へ参加しようということになりました。

宴もたけなわ、いつしか時間の経つのも忘れて老若男女入り混じり、世代の違いを乗り越えて和気あいあいの内に同窓会をお開きにすることができました。

お開きの音頭は、副支部長の白石昭夫様(昭41年卒)の「万歳三唱」で、全員総立ちでお開きとなりました。

まだまだ話し足らずに、それぞれが二次会場「じぞうかど」や夜の天文館へと繰り出して行きました。

(平成22年1月31日)

麻布大学同窓会鹿児島県支部

支部長 池田 耕夫



麻布大学同窓会 鹿児島県支部総会 平成22年1月16日 於 ホテル・レクストン鹿児島